

第562回生存圏シンポジウム 福島県への支援取り組み及び放射線マッピング研究会 2025

- 主催：京都大学 生存圏研究所 上田 義勝, 杉山 暁史 複合原子力科学研究所 谷垣 実
- 日時：2025年12月17日(木) 13:00～18:00
- 場所：オンライン(講演者のみ松島屋旅館 桃香)

プログラム

2025/12/17(水)

13:00 - 13:05	開会挨拶	谷垣実	京都大学	
13:05 - 13:25	KURAMA/KURAMA-IIの開発と展開	谷垣実	京都大学	座長(上田)
13:25 - 13:45	自動車走行サーベイシステムASURAの調査結果などの紹介 2025	後藤淳	新潟大学	
13:45 - 14:05	ASURA測定データに対するスパースモデリングによる放射線源位置推定の研究	小川拓海	新潟大学	
14:05 - 14:25	Natural Radioactivity and Radiogenic Heat Production in the Lutzow-Holm Complex, East Antarctica: Insights from Gamma-Ray Spectrometry and Geochemistry.	Devika Swapna Panicker	新潟大学	
14:25 - 14:45	島根県原子力環境センターの監視情報システムに関する取り組み	田中孝典	島根県原子力環境センター	
14:45 - 15:05	島根県環境放射線モニタリングにおけるPWA通信の整備状況	加藤季晋	島根県原子力環境センター	
15:05 - 15:25	休憩			
15:25 - 15:40	農地土壤中の放射性セシウム深度分布とその推定技術:現状報告	中西菜庸	高知工科大	座長(谷垣)
15:40 - 16:00	福島県農業総合センターにおける農林水産物放射線モニタリングの取り組み	小野勇治	福島県農業総合センター	
16:00 - 16:20	原発事故による福島県の森林・林業への影響と県によるモニタリングの取り組み	櫻井哲史	福島県農業総合センター	
16:20 - 16:40	福島県産玄米の放射性セシウム濃度	藤村恵人	農研機構	
16:40 - 17:20	福島イノベーション・コースト構想の取組と課題について・復興知事業に関する説明	植木健司・安田吉紀	(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構	
17:20 - 17:50	総合討論(今後の復興支援や技術開発のあり方)			
17:50 - 18:00	閉会挨拶	上田義勝	京都大学	